

住職の写真日記より 【2月】

2月に入って、お参りに行く先々で「今年は雪が少なくていいね～」という声をよくきました。これを作っている下旬、帳尻合わせのように雪の日が続いてました。長男純正も来月中旬を卒業し4月から高校生。小さい時（次ページの写真参照）がなつかしいです。



1日 念願かなって

高校合格したので、純正、念願のスマホをゲット。勝手に触ると怒られます。



4日 誕生日でした

5歳の誕生日で、近くの「鳥天」というお店で祝ってもらいました。



6日 手作り味噌

今年も手作り味噌が始まり、今年は25名が参加。見ると、結構、大変な作業ですね。



9日 札幌で門徒研修会
終了後は和やかに懇親会。
総勢276名、千正寺からは10名の参加。



12日 当別・勝円寺様へ
お世話になった前住職さんの葬儀へ坊守とお参り。とても立派なインド風本堂。



16日 2月の仏教講座

桜庭法務員が講師を担当。とても勉強になりました。参加者が少なかったのが残念。



19日 道立近代美術館へ
仏教絵画で有名な平山郁夫展を観てきました。とても見ごたえがありました。



19日 すしの宮川へ

以前、お寺の法務員だった宮川秀朗君のお兄さんが札幌円山で2年前に寿司屋をオープン。ようやく行くことができました。とても美味しかったです。要予約のお店。

若坊守の独り言

長男純正が中学を卒業します。お寺の息子のこと「新発意」（しんぱち・しんぱっち）と言います。 1歳頃の純正（菜々子4歳）
仏道を志して日の浅い者という意味でもあります。



小さいころから婦人会をはじめ、たくさんの方に可愛がっていただいてあります。野球の試合もよく観戦にきて下さいます。千正寺の「氷川きよし」状態。

「純ちゃんに葬儀を出してもらいたい」と予約されている方も何人かいります（笑）。近頃はインターネットで葬儀のお寺さんを予約することも出来るとか。反論はしませんが、義理・人情・信頼関係の中、「人生最後はこのお寺さんに見送ってもらいたい」と思ってもうえる関係を築きあげることが基本中の基本ではないかと感じることです。